

MEN IN BAROQUE V

～ナポリ編～

トッカータ第1番(ジョヴァンニ・サルヴァトーレ)
Toccata prima (Giovanni Salvatore)

2つのカンツォーナ(ジローラモ・フレスコバルディ)
カンツォーナ第4番 Canzona quarta (Girolamo Frescobaldi)
カンツォーナ第2番 Canzona seconda (Girolamo Frescobaldi)

フォリアス(アンドレア・ファルコニエーリ)
Folias (Andrea Falconieri)

サクバット3重奏による2つのヴィラネッリャ(ジョヴァンニ・ドメニコ・ダ・ノーラ)
もし急ぐなら Se subito, se subito non facio (Gio. Domenico da Nola)
ガリアルダを習いませんか Chi la gagliarda (Gio. Domenico da Nola)

トランペット・ソロによる2つのカンタータ(アレッサンドロ・スカルラッティ)
トランペットよ鳴れ Si suoni la tromba (Alessandro Scarlatti)
私の宝である女よ Mio tesoro per te moro (Alessandro Scarlatti)

やかましやのご老人(アドリアン・ヴィラールト)
Vecchie letrose (Adrian Willaert)

【休憩】

愛しのマドンナ(オルランド・ディ・ラッソ)
Matona mia cara (Orlando di Lasso)

英雄(アンドレア・ファルコニエーリ)
Eroica (Andrea Falconieri)

フランス風カンツォン第3番(ジョヴァンニ・サルヴァトーレ)
Canzon francese terza (Giovanni Salvatore)

カンツォーナ《ラ・ベルナルディーナ》(ジローラモ・フレスコバルディ)
Canzona detta la Bernardina (Girolamo Frescobaldi)

パッサカッリエ(アンドレア・ファルコニエーリ)
Passacalle (Andrea Falconieri)

タランテッラ
Tarantella

良い知らせ(作者不詳)
Bella Noeva (Anon.)

愛するルチア(ロベルト・ムローロ)
Cara Lucia (Roberto Murolo)

プロフィール

濱田芳通 (コルネット&リコーダー)

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学(現東京音楽大学)の創立者を曾々父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。

桐朋学園大学古楽器科卒業後、スイス政府給費留学生としてバーゼル・スコラ・カントールムに留学、リコーダーを花岡和生、コルネットをB.ディッキーの各氏に師事。コンチェルト・パラティーノ、アンサンブル《ラ・フェニーチェ》、アンサンブル《PAN》、アンサンブル《エリマ》、R.ヤーコプス、E.ガッティ、T.ヘンゲルブロック、M.コルデス、K.ブッケ等と共演、ヨーロッパ各地でコンサート及びレコーディング活動を行っている。米国ヒストリック・プラス・ソサエティ会員。アンサンブル《アントネッロ》主宰。合唱《ラ・ヴォーチェ・オルフィカ》指揮者。東京芸術大学古楽科リコーダー専攻講師を歴任。

西山まりえ(オルガン)

東京音楽大学及び同大学研究科チェンバロ科修了。チェンバロを渡邊順生、オルガンを植田義子の各氏に師事。その後、学内給費留学生としてバーゼル・スコラ・カントールム及びミラノ市立音楽院に留学。チェンバロをR.アレッサンドリーニ、A.シュタイアー、ハーブをM.ガラッシ、中世音楽をP.メメルスドルフ、通奏低音及びアンサンブルをイエスパー・クリステンセンの各氏に師事。第11回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第1位上原賞および栃木蔵の町音楽祭賞受賞。アンサンブル《アントネッロ》メンバー。これまでに日本やイタリア・スペイン等のヨーロッパで多数の録音をしている。国内で高い評価を受けた1999年発売「見果てぬ夢の先 - スペイン」は2003年にその本国スペインでもリリースされ、最優秀推薦盤(リトゥモ誌)として選ばれる。

中村孝志(コルネット、ナチュラルトランペット&アルトサクバット)

一橋大学卒業。小学生のときにトランペットを始める。新交響楽団および聖バレンタイン・プラス・アンサンブルに在籍、フィリップ・ジョーンズの薫陶を受ける。やがて古楽に興味が移り、95年より濱田芳通氏に師事しコルネットの修行を始める。パロックトランペットをステファン・キーヴィに習う。《ラ・ヴォーチェ・オルフィカ》モンテヴェルディ「聖母マリアの夕べの祈り」公演、アントネッロ公演等に参加。古楽アンサンブル《なかなかや》メンバー。米国ヒストリック・プラス・ソサエティ会員。

古橋 潤一(ドルツィアン&リコーダー)

桐朋学園大学古楽器科卒業、同研究科修了。リコ・ダ・を花岡和生、山岡重治、吉澤実、濱田芳通の各氏に師事。ドルツィアンを堂阪清高、ヨセフ・ボラスの各氏に師事。室内楽を有田正広、本間正史、有田千代子、中野哲也の各氏に師事。第30回ブル・ジュ国際古楽コンク・ル入選。日本の主要古楽器アンサンブルのメンバーとして音楽祭、演奏会に出演。CDの録音にも参加している。97年にはアントネッロ・エディトーレを設立、17世紀の楽譜の出版も手掛けている。メディオ・レジストロ主宰。桐朋学園大学古楽器科講師

角田正大(テナーサクバット)

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。トロンボーンを早川秀一、ギ・デスタンク、山口修身、サクバットを藤本勇二氏の各氏に師事。1991年《ブルーライノ》を結成。金管アンサンブル、ジャズ・アンサンブルとして活動。1994年よりブルーライノの活動に、サクバットアンサンブルを取り入れる。第一回、第二回コルネットセミナーに参加し、濱田芳通氏、ウィリアム・ドンゴワ氏に古楽演奏法の指導を受ける。愛知金管アンサンブル、名古屋ウィンドオーケストラ、ナゴヤシティ管弦楽団等で研鑽を積む。

角田実花(テナーサクバット)

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。トロンボーンを藤澤伸行、早川秀一、サクバットを藤本勇二の各氏に師事。古楽アンサンブルを竹本義明氏に師事。第二回コルネットセミナーに参加し、濱田芳通氏、ウィリアム・ドンゴワ氏に古楽器演奏法の指導を受ける。

小林明(バスサクバット)

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。トロンボーンを早川秀一、箱山芳樹、サクバットを藤本勇二の各氏に師事。フリーのトロンボーン奏者として東海地区を中心に演奏活動、指導にあたっている。現在、ジャパン・ウィンド・アンサンブルのバストロンボーン奏者。

